



Seishirou SEKIMOTO

★ 特定非営利活動法人 ACOBA 代表の 関本 征四郎さん

①きっかけは？

★2002年12月我孫子市主催のコミュニティビジネスシンポジウムに初参加。ゲストの方々と交流会でお話をするうちに大きな興味を覚え、早速1月からのコミュニティビジネス起業講座に申し込む。6回の研修で仲間ができ、25名で研究会（任意団体「ACOBA」）を結成することとなった。当初は軽い気持ちであちこちの団体を見学、NPOの研鑽をおこなう。
★私も含め、あまりビジネスをする気など、メンバーもそうなかったのかと思う。

②初めての大事業・・・

★セミナーをしたり、abiko-cbnet town-netのポータルサイトの管理運営を引き受けたりしているうちに、ビジネスへの虫が起きてきた。メンバーも半分ほどが入れ替わり、本格的なビジネスとして第三者福祉事業を手がけることとした。
★県庁に数度通う内、介護サービス情報公表制度のスタート情報があり、第三者とあわせ機関申請をすることとした。条件整備のために新たなメンバーを募り研修参加、機関の認可も受け、ACOBA最初の大事業になった。千葉県調査機関になるには法人格が必要ということで認証申請し、【NPO法人ACOBA】となる。合わせて指定管理者制度への応募の話がでて、WACと合同にて受託、現在にいたる。

③新しいCBへの挑戦

★CB起業講座の受託実施など、いくつもの大きな事業がスタートすることになり、ネットワークも会員30名に加え大きく広がる。新しい時代への対応、地域での連携・協働に地域の力が発揮されることが一番の喜びである。
★現在50名の人々が常時雇用についており、これも新たな雇用の創出として地域貢献の1つと考えている。

新潟県生まれ。

2003年に企業を卒業するまでは、日本全国を駆け巡る生活、引越し回数8回、海外生活7年、海外活動合わせて10年を経て我孫子に帰還？
我孫子には引越してから20年、ここが一番いいですね！

●私にとってのCB

今まで、地域の課題や、住民ニーズへの対応はほとんど行政が担ってきた。しかし時代の進展とともに、地域住民が自ら参画を求めるようになってきている。大手の、中央の企業・団体が全てを取り扱うのではなく、自ら地域の人たちがその仲間と資源を使ってビジネス的に解決する手法である。ACOBAも、そんな地域への想いから、様々な業務につきネットワークを広げ、中間支援組織として、お役にも立ちたいと考えている。

●起業するための3つの秘訣

地域への想いが
熱いことです

あなた自身における-
地域情報力・ネット
ワーク力が求められ
ます

女性力・シニア
力が不可欠です

★ 特定非営利活動法人 ACOBA

■連絡先

- ①TEL 04-7188-8786
- ②FAX 04-7188-8786
- ③E-mail rome121@jcom.home.ne.jp
- ④Web <http://abiko-cb.net/>

■組織概要

- ①予算規模 3,500万円（平成18年度予算）
- ②会員・社員数 会員：30名
- ③事業概要 1. ネット事業 2. セミナー事業 3. コミュニティビジネス・NPO中間支援事業 4. ヒューマン・コミュニティ事業 5. 指定管理者事業 6. 福祉サービス事業 7. 開発事業
- ④PR

仲間を募集しています！

- 1. プラットフォーム形式で、自分のやりたい事業を開発することができます。仲間もいます、ネットワークもあります、情報網も持っています、チャレンジしませんか？
- 2. 7つの事業部があります。その中で一緒にできる人、取組んでもいいと考える人、募集しています。
- 3. 事業部で募集
 - ① ネット事業部—地域情報収集サポーター募集 ② 福祉サービス事業部—パソコン活用のできる人、スタッフ募集 ③ 中間支援事業部—近くインキュベーションセンターの運営を企画します。オフィススタッフとして力をかけてくれる方、募集しています。④ 開発事業部でも、我孫子市提案型公共サービスへの参画等いろいろなプロジェクトに取り組んでいます。
- 4. 具体的は考えていないが、仲間がいるから覗いてみよう—そんな方も歓迎。